

## 資料No. 5

### 本日の協議について

7. 1. 30

#### ◎前回まで

#### ○第1回の委員会

「検討委員会の設置要項の確認」「町内小・中学校の現状把握」「町内の子どもの数の推移と各学校の児童生徒数の推移」について学習を行い、質疑応答・意見交換。

#### ○第2回委員会～第4回委員会

- ・「これからの中学校教育に求められるもの」「辰野町の目指す教育」の共通理解
- ・グループ協議「これからの中学校時代にふさわしい辰野町の学校あり方」

着眼点「少子化の進展に対応した学校」

「これからの中学校生徒たちに必要な学び」

「地域と共に歩む学校」等

↓

現状のまま小学校を残すことは子どもたちにとって好ましくない。ここで思い切って何らかの形で小学校を集約しなければならない。

↓

#### ○第5回委員会「集約するには、どんな方法があるのか」

- ・「小中一貫校」と「義務教育学校」について資料をもとに学習

#### ○第6回委員会（本日）

「辰野町の新たな学校」について

（1）「小中一貫校」と「義務教育学校」について、理解を深める。

○前回の質問に対して事務局より

○まだわからないこと、心配なこと 等

（2）グループ討議「学校をどう集約していくか」

○小中一貫校

○義務教育学校

○小学校を集約する

○いずれ小中まとめる

・西と東で大きな学校、南を小さな学校

・低学年は地域、高学年は一つ

（3）まとめ